

図 版

PL.		対応図面
1	遺跡の全景と調査区	PLAN 1
2～3	遺跡の鳥瞰	PLAN 1
4～7	金堂とその周辺	PLAN 3
8～11	塔とその周辺	PLAN 4
12～14	中門とその周辺	PLAN 5
15～16	南面回廊とその周辺	PLAN 6
17～19	西面回廊とその周辺	PLAN 7
20～21	東面回廊とその周辺	PLAN 8
22～29	僧房とその周辺	PLAN 9～10
30～31	北外周部	PLAN 11～12
32	南外周部	PLAN 12
33	創建軒瓦	
34～37	軒丸瓦	
38～39	軒平瓦・道具瓦	
40～41	丸 瓦	
42～50	平 瓦	
51～52	土 器	
53	埴 輪	
54	石製品・土製品・金属製品	
55	木製品・動物遺存体	





1. 遺跡遠景 北から

2. 遺跡遠景 南から

2000年3月撮影



2000年3月撮影

1. 遺跡遠景 東から

2. 遺跡遠景 西から

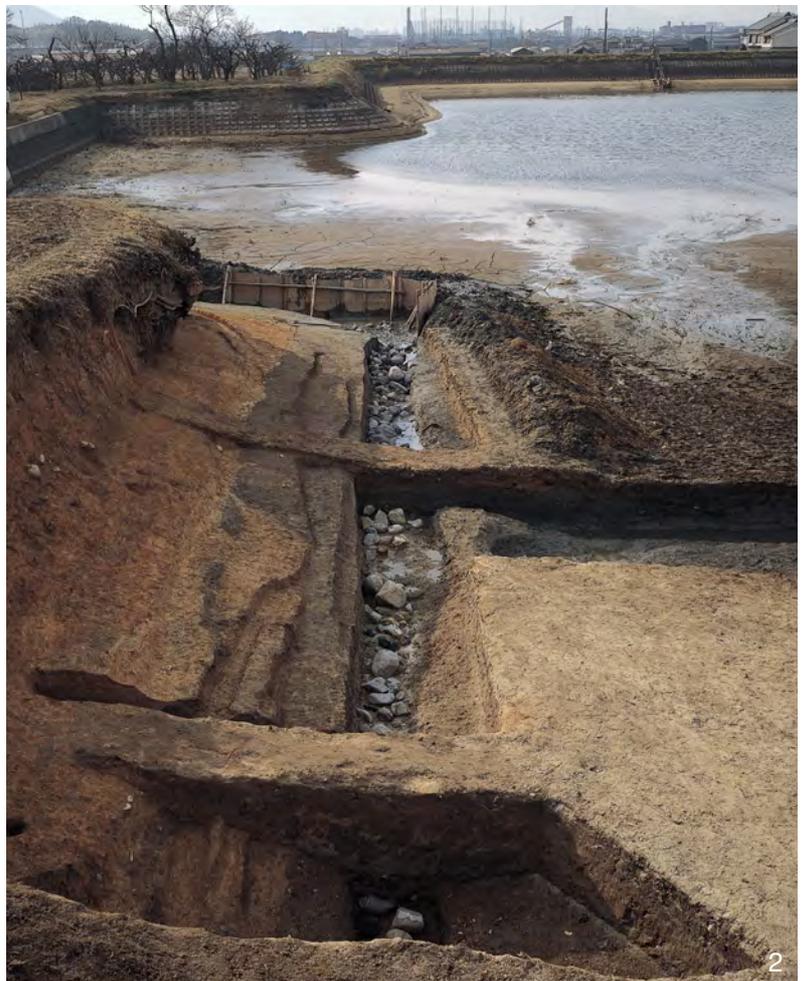
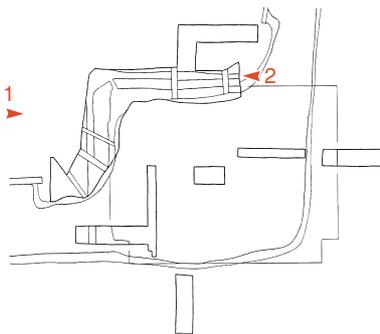
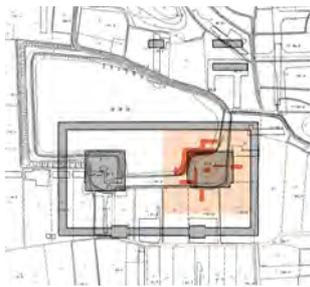


1. 金堂SB100全景 北から

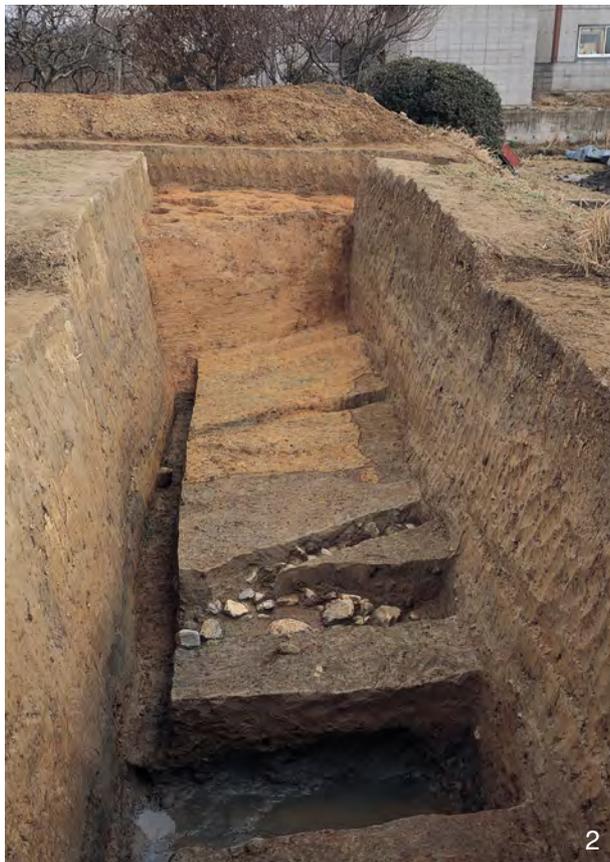
2. 金堂SB100全景 西から



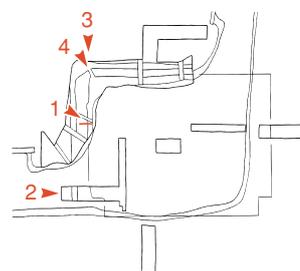
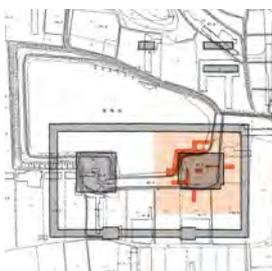
1. 金堂SB100全景 西から

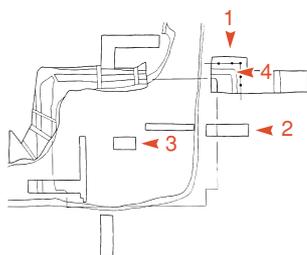
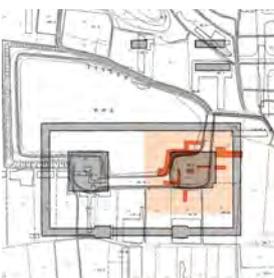


2. 金堂基壇北辺 東から

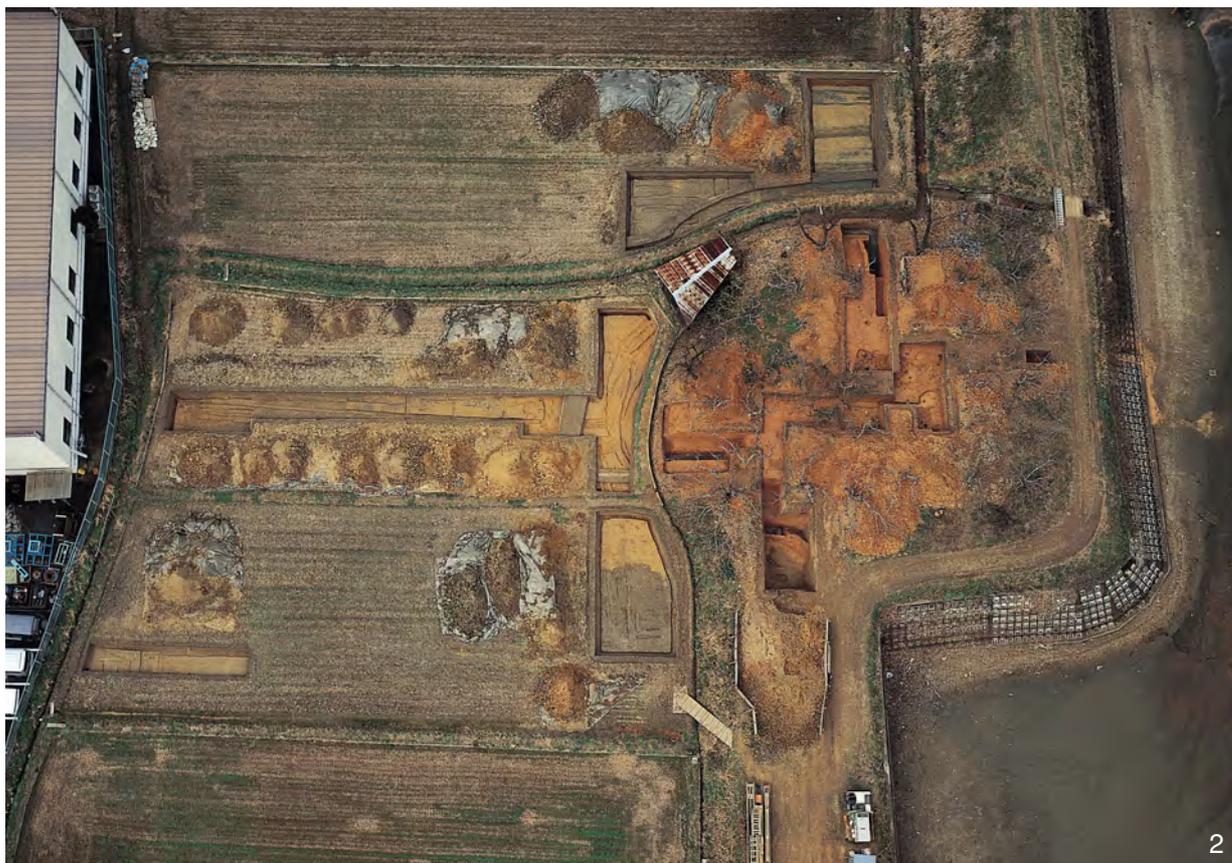


1. 金堂基壇の断面 北西から
2. 金堂基壇西南隅 西から
3. 金堂基壇西辺 北から
4. 金堂基壇掘込地業の排水溝 北西から





- 1. 金堂基壇東北隅と基壇外周の溝 北から
- 2. 金堂基壇東辺と砂利敷(第81-14次) 東から
- 3. 金堂基壇上面(第81-14次) 東から
- 4. 金堂基壇外周の溝の断面 東から

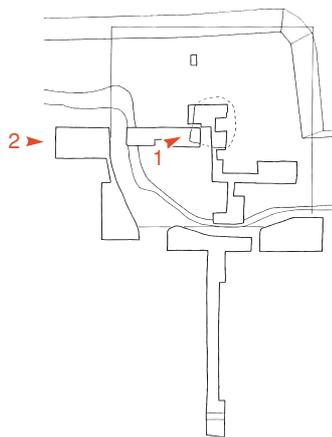
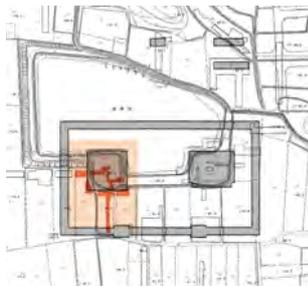


1. 塔SB150全景 北から

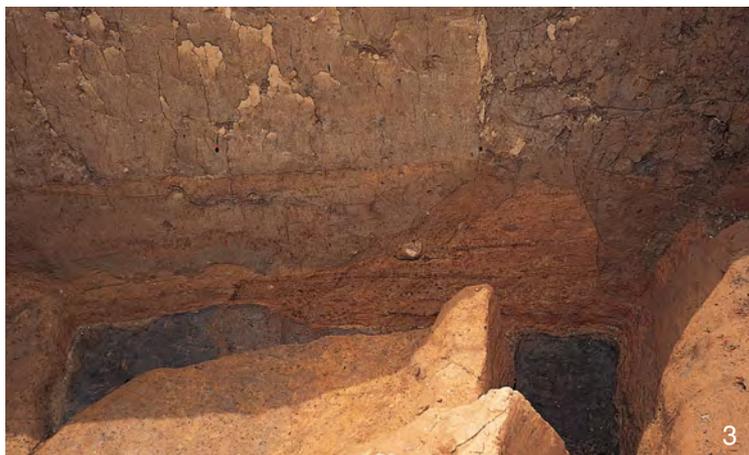
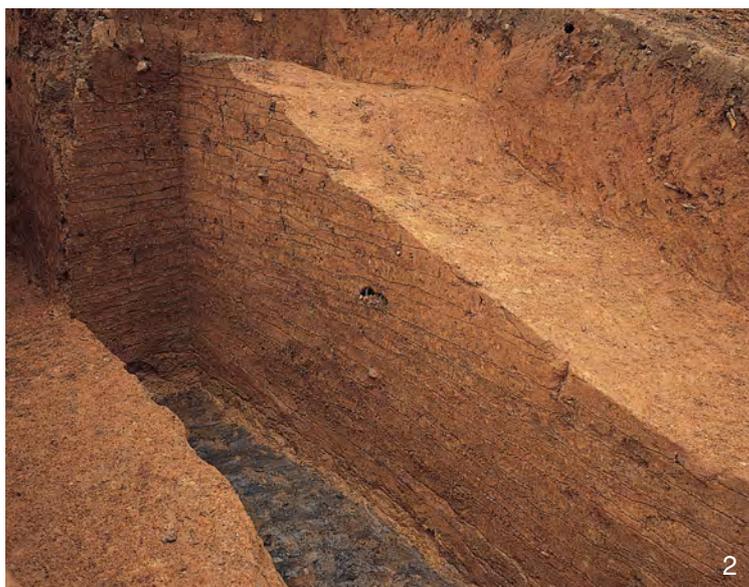
2. 塔SB150全景 右が北



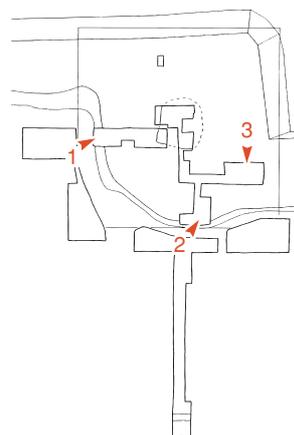
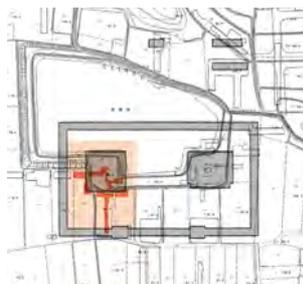
1. 塔心礎抜取穴 南西から



2. 塔基壇西辺 西から

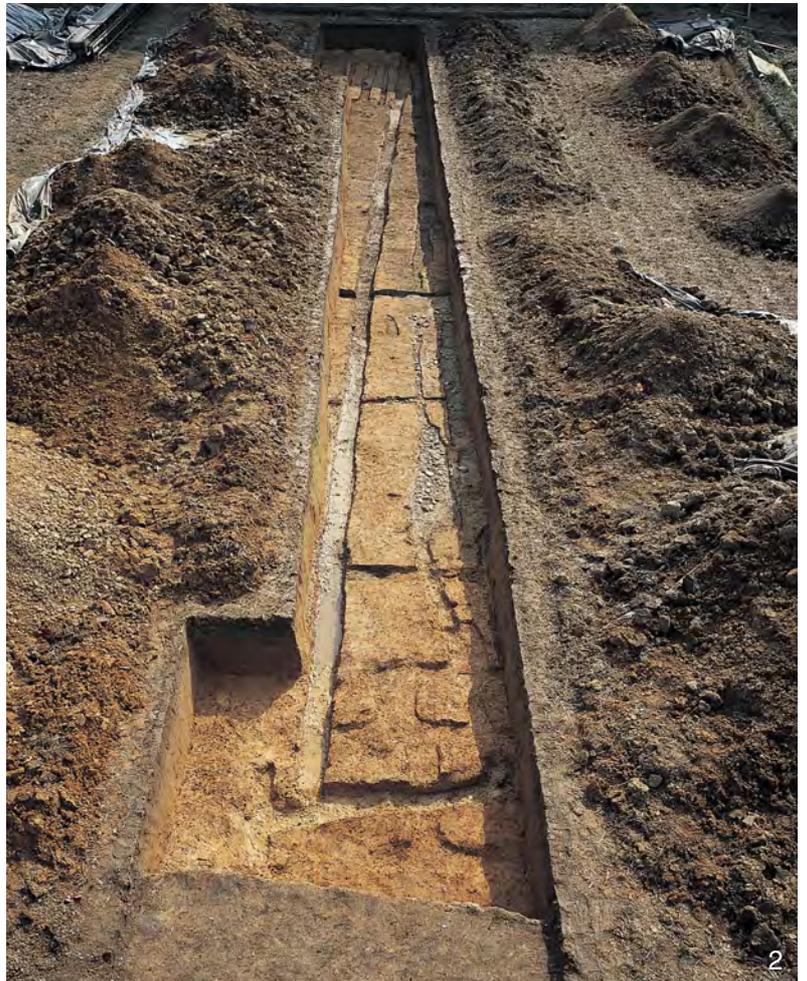
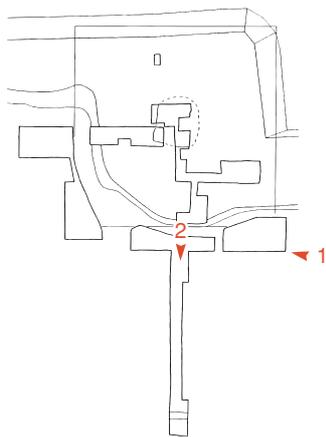
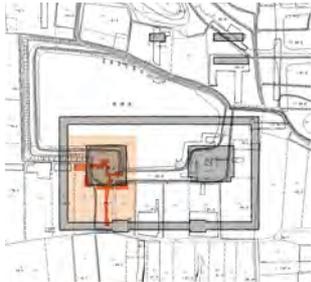


1. 塔基壇西半部の断面 南西から
2. 塔基壇南半部の断面 南西から
3. 塔基壇東半部の断面 北から





1. 塔基壇南辺 東から



2. 塔基壇南方のトレンチ 北から

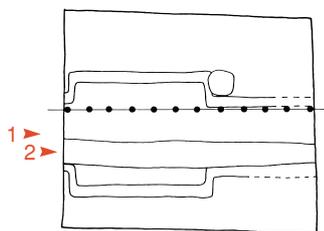
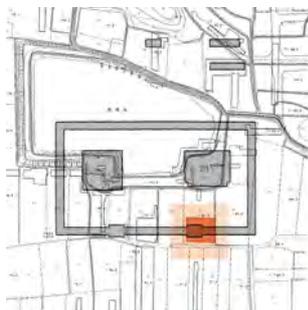


1. 調査区全景 (手前が中門SB320) 南から

2. 中門SB320全景 上が北



1. 中門SB320全景 西から



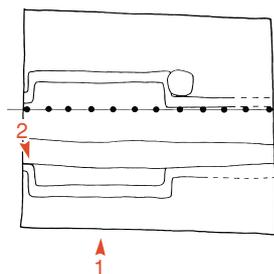
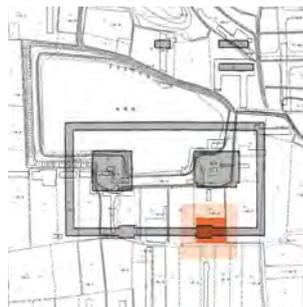
2. 三条大路北側溝SD180 西から



1. 中門SB320全景 南から

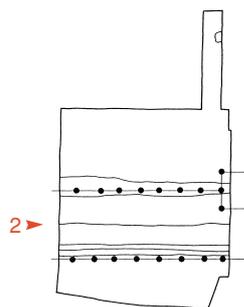
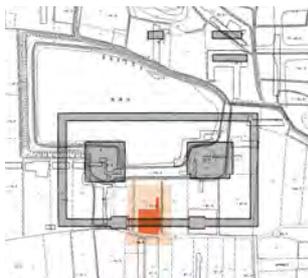


2. 中門西辺の雨落溝 北西から

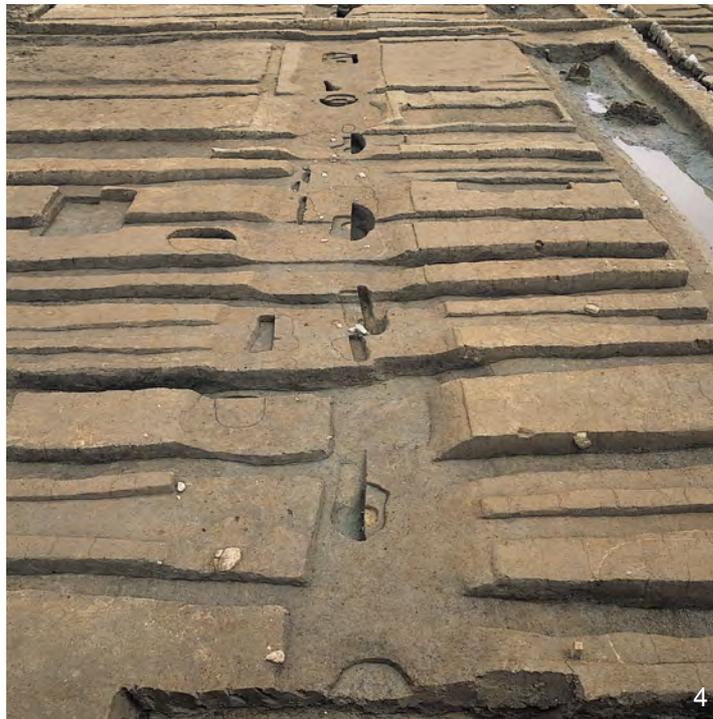




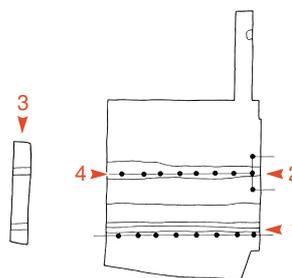
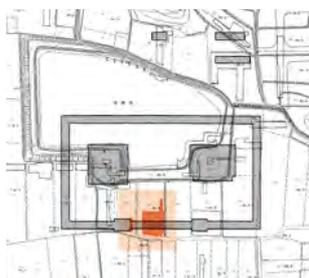
1. 調査区全景 南から

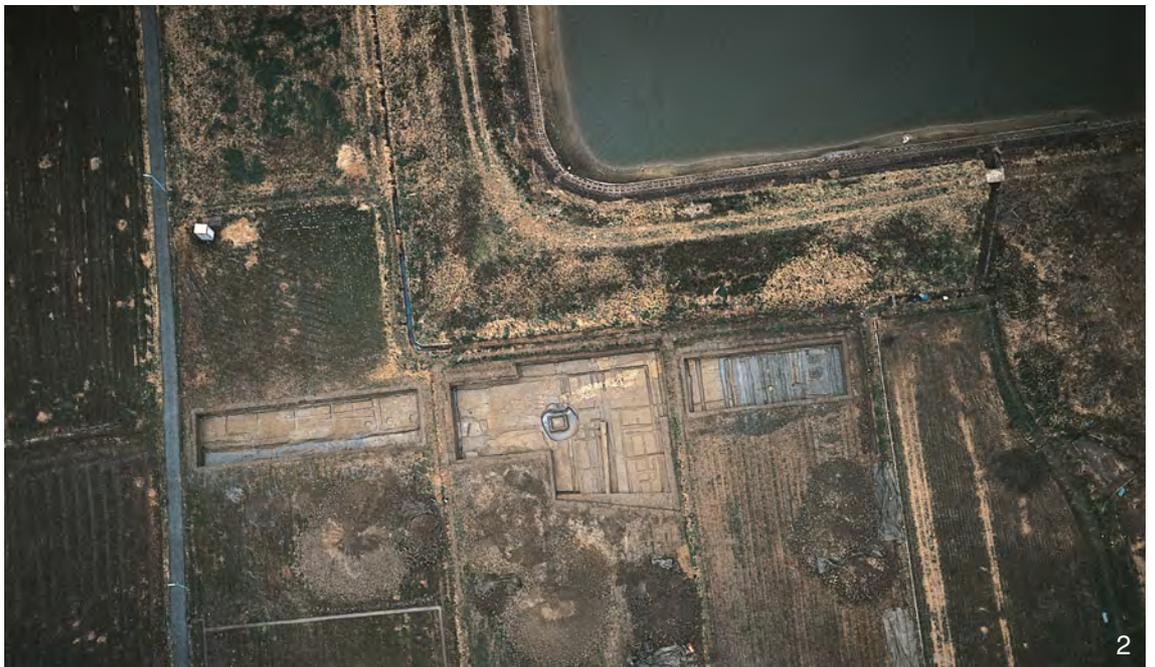


2. 南面回廊SC160 西から

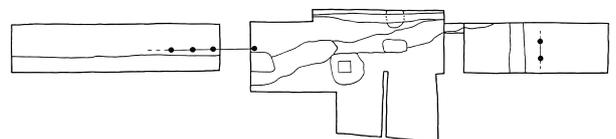
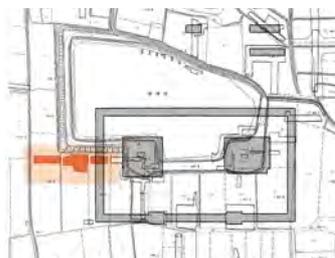


1. 南面回廊南雨落溝と東西堀SA181 東から
2. 南面回廊北雨落溝と建物SB190 東から
3. 南面回廊SC160 (第89次) 北から
4. 南面回廊北雨落溝と東西堀SA182 西から





1. 調査区全景 西から 2. 西区全景 上が北

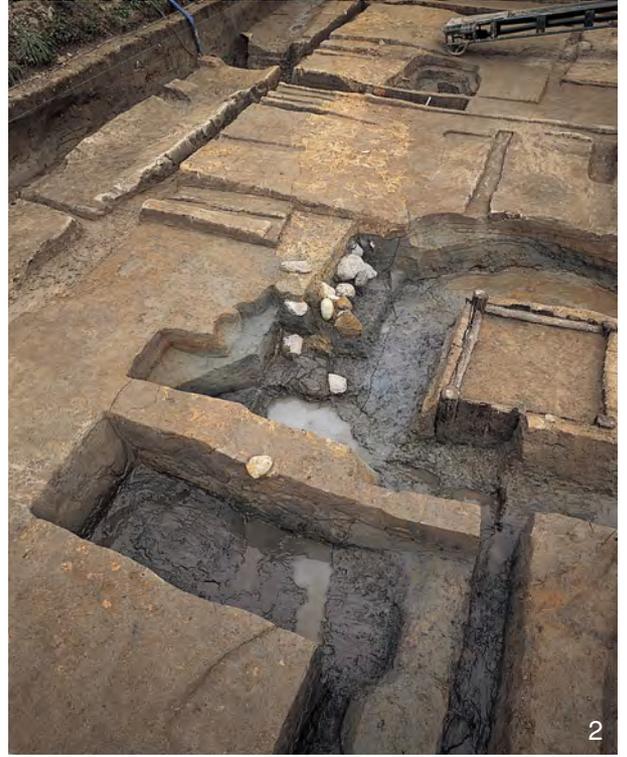
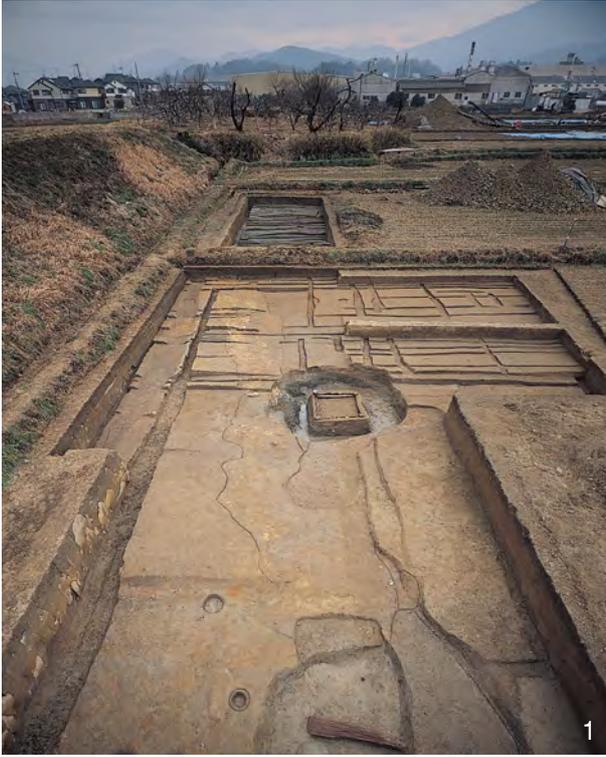




1. 西面回廊 SC200
西雨落溝 北から

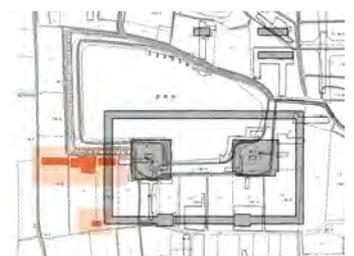
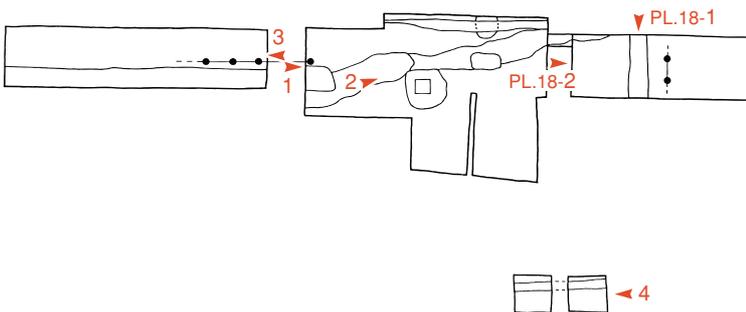


2. 西面回廊 SC200 西から



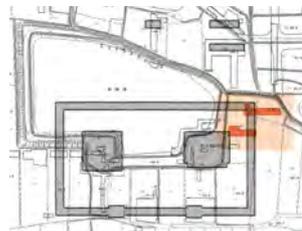
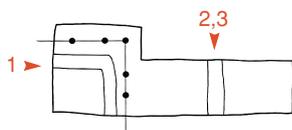
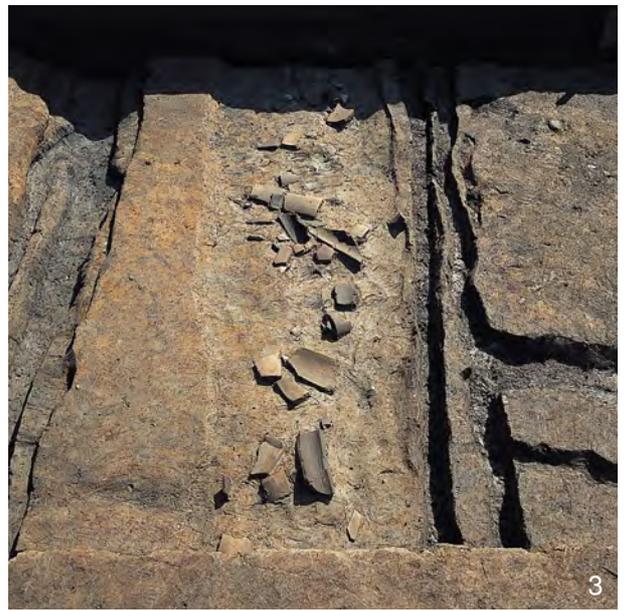
1. 斜行溝SD215 西から
3. 東西溝SD226と東西堀SA227 東から

2. 斜行溝SD215 南西から
4. 西南区全景 東から





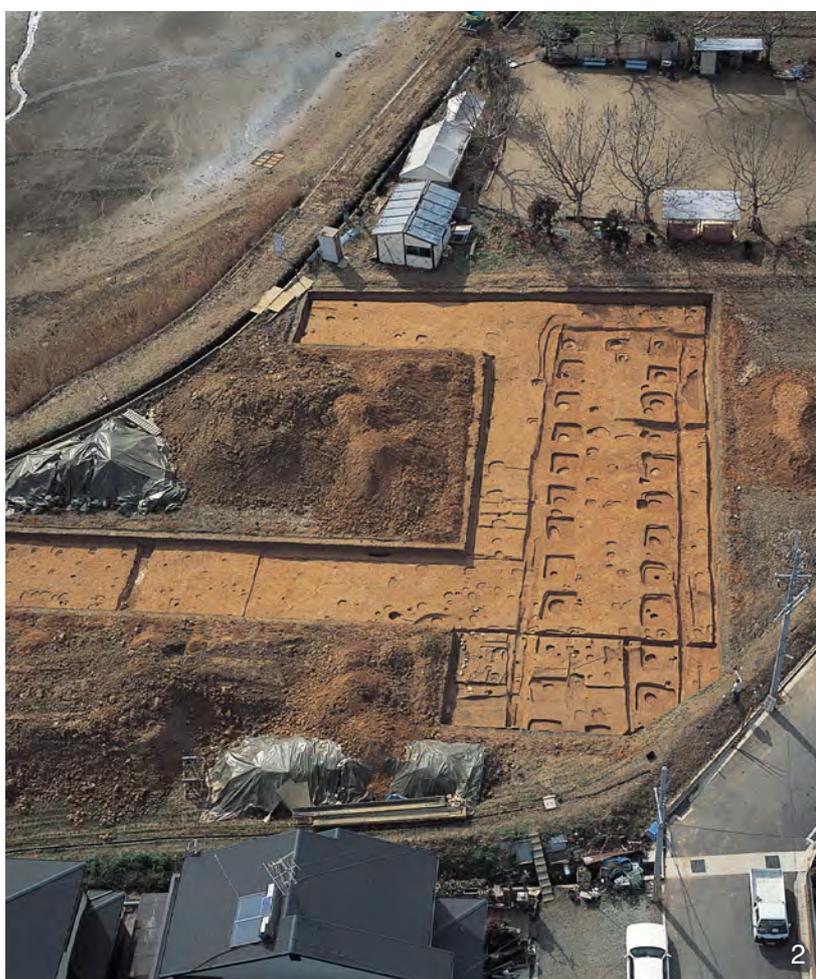
1. 東区全景 東から 2. 東区北トレンチ全景 西から



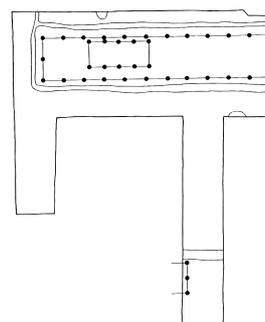
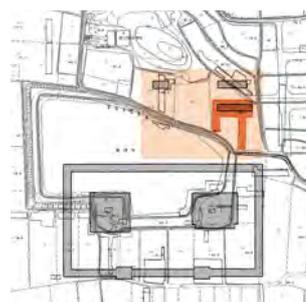
- 1. 東区南トレンチ全景 西から
- 2. 東面回廊SC300西雨落溝 北から
- 3. 東面回廊西雨落溝の
瓦出土状況 北から



1. 調査区全景 北から
(手前が僧房SB340)

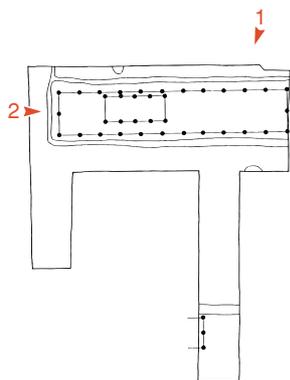
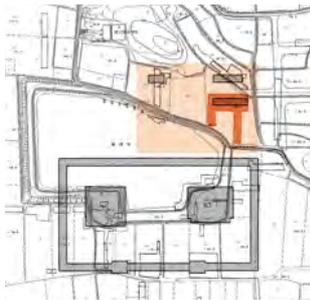


2. 僧房SB340全景 東から

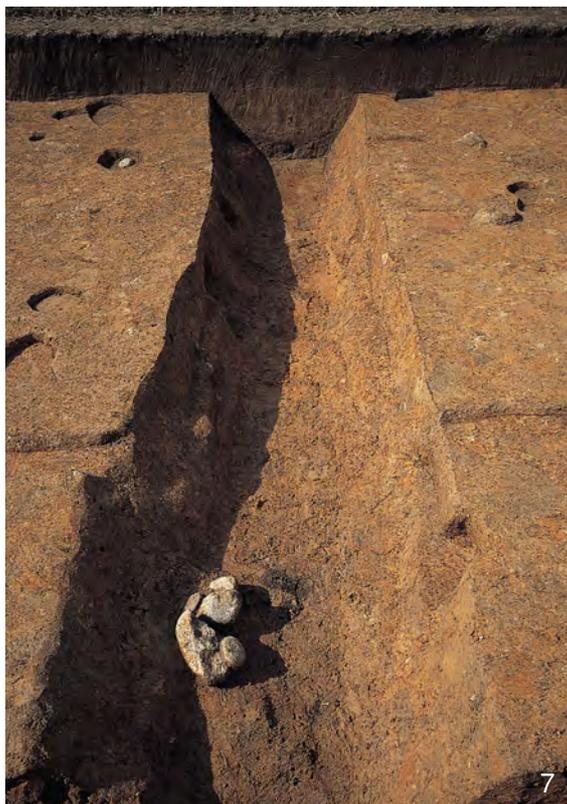




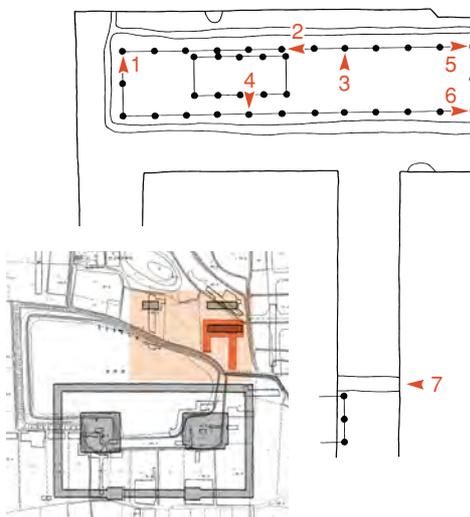
1. 僧房SB340 北東から



2. 僧房SB340 西から



1. 僧房SB340柱穴断面 西北隅柱 南から
2. 僧房SB340柱穴断面 北側柱西から6 東から
3. 僧房SB340柱穴断面 北側柱東から5 南から
4. 僧房SB340柱穴断面 南側柱西から5 北から
5. 僧房SB340柱穴断面 東北隅柱 西から
6. 僧房SB340柱穴断面 東南隅柱 西から
7. 三条条間路南側溝SD350 東から





1. 僧房SB400全景 北から
(一部彩度調整)

2. 僧房SB400全景 東から
(一部彩度調整)

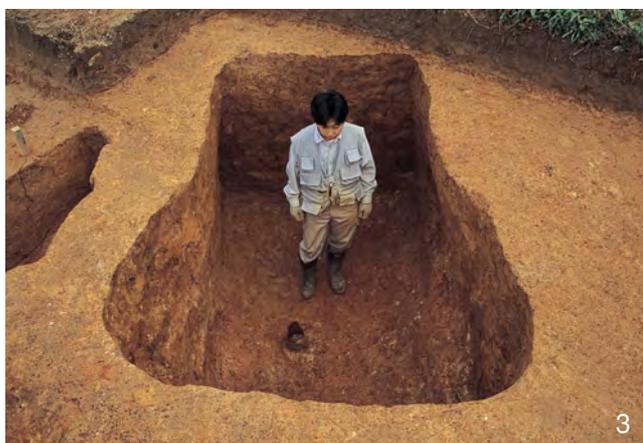
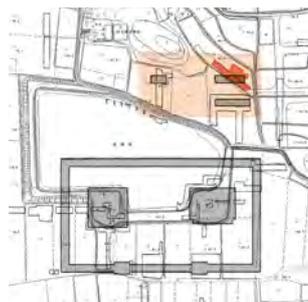


1

1. 僧房SB400 北から



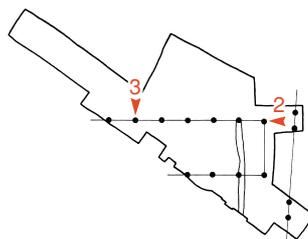
2



3

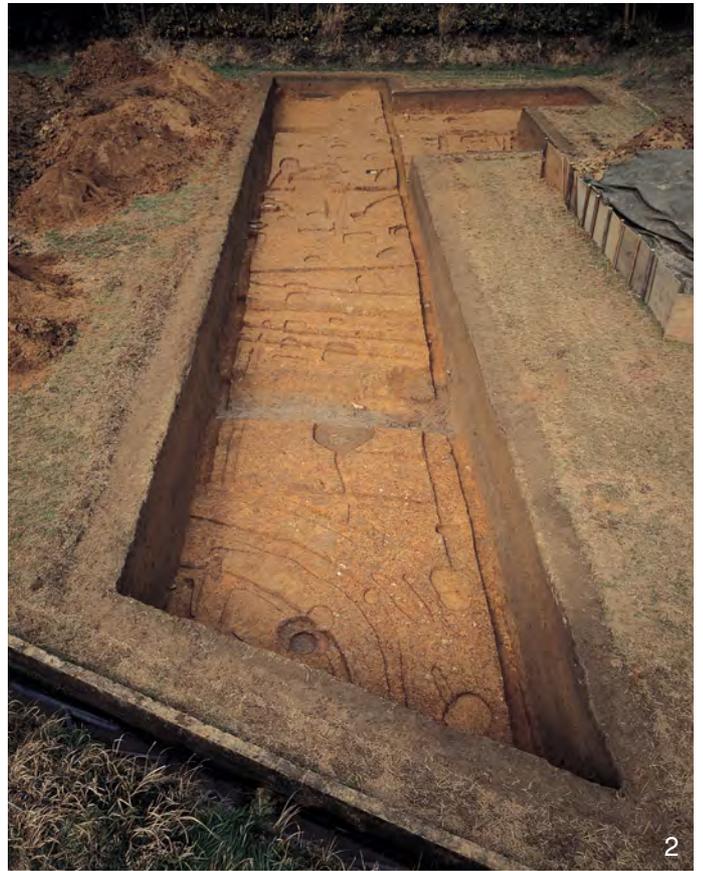
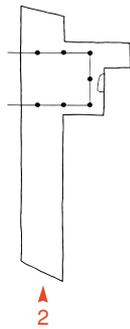
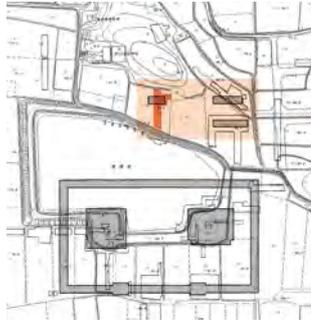
2. 僧房SB400柱穴断面 東北隅柱 東から

3. 僧房SB400柱穴と柱根 北側柱東から6 北から





1. 中央区全景 南から
(一部彩度調整)



2. 中央区全景 南から

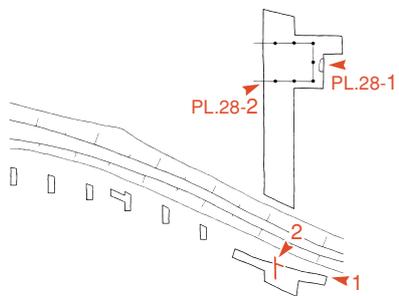
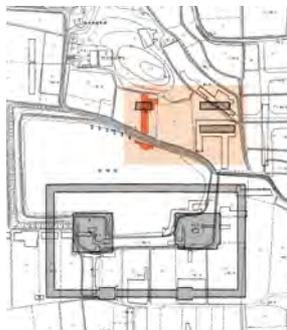


1. 僧房SB260 東から

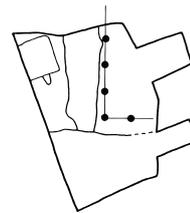
2. 僧房SB260 南西から



1. 池内調査区
東端トレンチ
東から

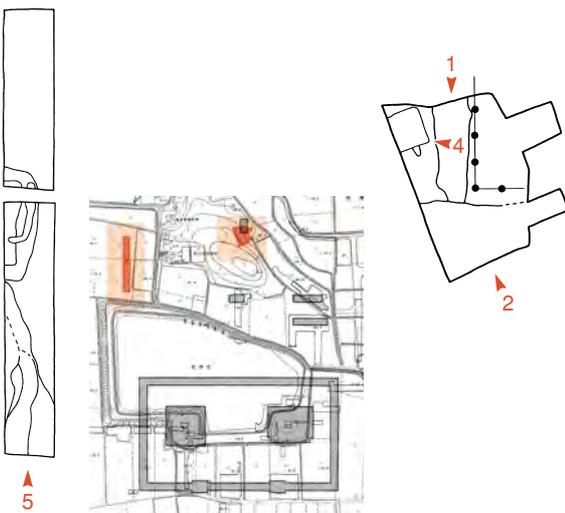
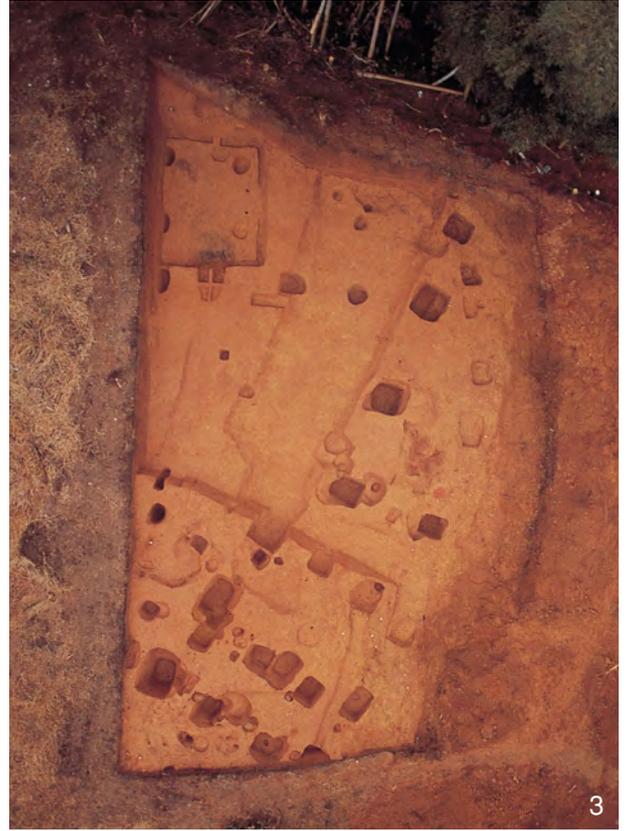


2. 池内調査区東端トレンチ断面 北東から



1. 調査区全景 上が北

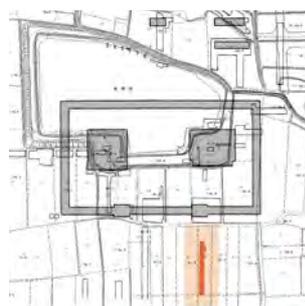
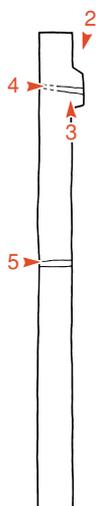
2. 調査区全景 北東から



- 1. 南北溝SD422と切り通しSX421 北から
- 2. 掘立柱建物SB423 南東から
- 3. 桜井市第11次調査区全景 上が北西
- 4. 竪穴住居SB426 東から
- 5. 第105次調査西区全景 南から



- 1. 調査区全景 南から
- 2. 調査区全景 北から
- 3. 東西溝SD441 南から
- 4. 東西溝SD441 西から
- 5. 東西溝SD442 西から





軒丸瓦 IA
軒平瓦 IA



軒丸瓦 IB
軒平瓦 IB



1. 軒丸瓦 IA。



2. 軒丸瓦 IA。瓦当裏面は回転ナデ調整。



3. 軒丸瓦 IB (木之本廃寺)。



4. 軒丸瓦 IB。



1. 四天王寺NMIIa1 (吉備池廃寺 IA同範)。



2. 海会寺 IA (吉備池廃寺 IB同範)。



3. 四天王寺NMIIa2 (吉備池廃寺 IB同範)。



4. 斑鳩寺213型式B種。型を上下反転して施文。



5. 木之本廃寺 IA中房。



6. 木之本廃寺 IB中房。



7. IB同範例中房 (四天王寺)。



8. IB同範例中房 (海会寺)。



9. 木之本廃寺 IA外縁。



10. 木之本廃寺 IB外縁。



11. IB同範例外縁 (四天王寺)。



12. IB同範例外縁 (海会寺)。



1. 範端の痕跡。軒丸瓦 I A、以下同じ。



2. 外縁部分剥落状況。



3. 丸瓦先端を深く斜めに削って接合。



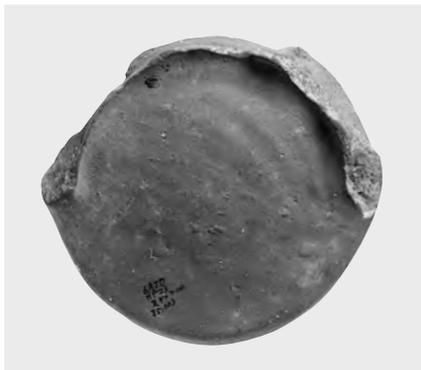
4. 瓦当裏面上端を斜めに削り落とす。



5. 丸瓦を立てて支持ナデつけ。



6. 支持ナデつけをおこなう薄手品。



7. 裏面はナデ調整 (木之本廃寺)。



8. 丸瓦先端タテキザミの転写。



9. 外縁内面をナデつけ。



10. 間弁と圏線の間に範傷発生 (木之本廃寺)。



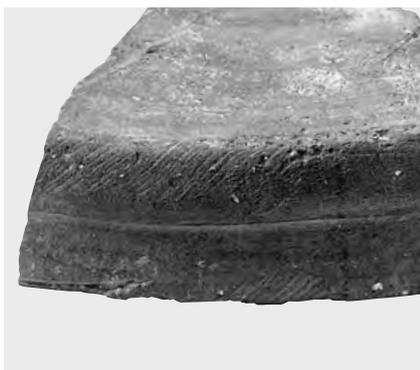
11. 外縁剥落。軒丸瓦 I B、以下同じ。



12. 丸瓦を立てて支持ナデつけ。



13. 瓦当裏面は回転ナデ調整。



14. 瓦当側面に残る木目圧痕。



15. 瓦範を二度押しした資料。



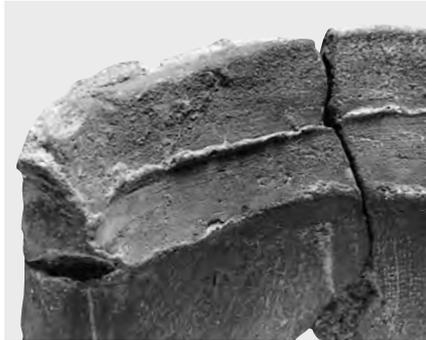
1. 丸瓦部凹面。軒丸瓦Ⅰ、以下同じ。



2. 同左。凸面側から釘穴をあける。



3. 釘穴は焼成前にあける。



4. 支持ナデつけがカット面におよぶ。



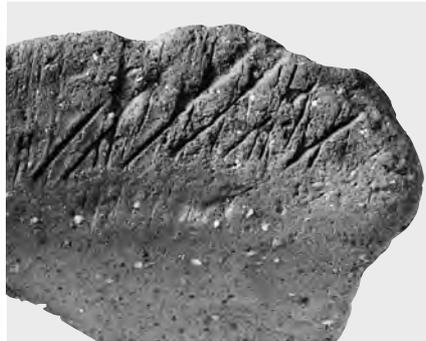
5. 丸瓦先端にタテキザミ。



6. 丸瓦先端にX字状のキザミ。



7. 丸瓦先端にタテ+斜めキザミ。



8. 丸瓦先端にタテ+斜めキザミ。



9. 丸瓦先端にX字状のキザミ。



10. 軒丸瓦Ⅱ型式。藤原宮6274Acと同范。



11. 同左。凸面は丁寧なタテヘラケズリ。



12. 軒丸瓦Ⅲ型式。



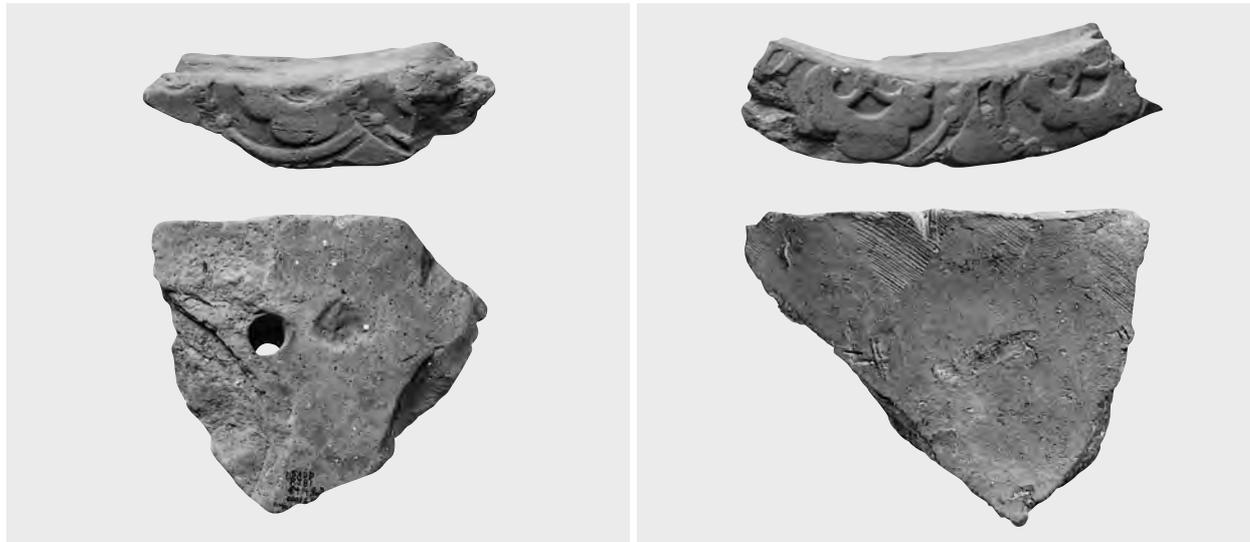
13. 軒丸瓦Ⅲ型式。



14. 瓦当裏面は中くぼみで布圧痕が残る。



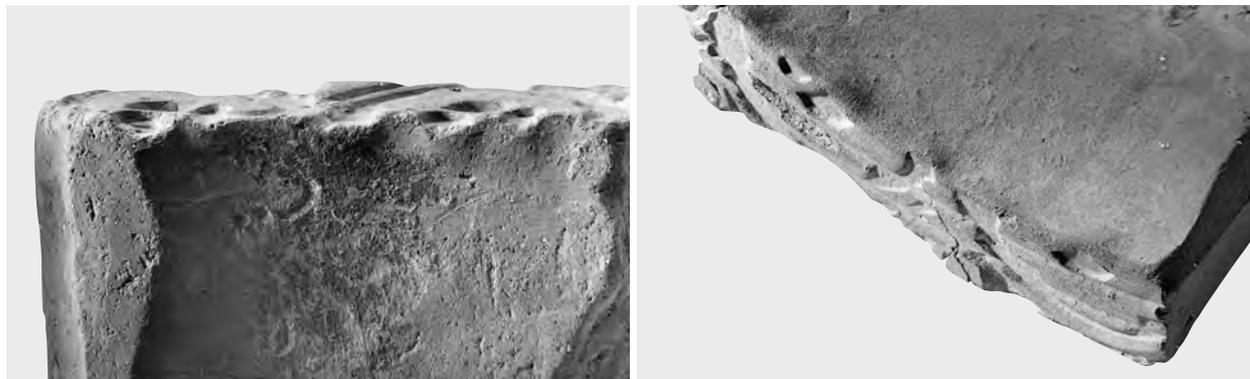
1. 軒平瓦 IA。 2. 軒平瓦 IA。施文前に回転ナデ調整。 3. 軒平瓦 IA。文様左側の表出が浅い。



4. 隅軒平瓦。軒平瓦 IAを素材とする。 5. 軒平瓦 IA。凸面広端縁を補足叩き。



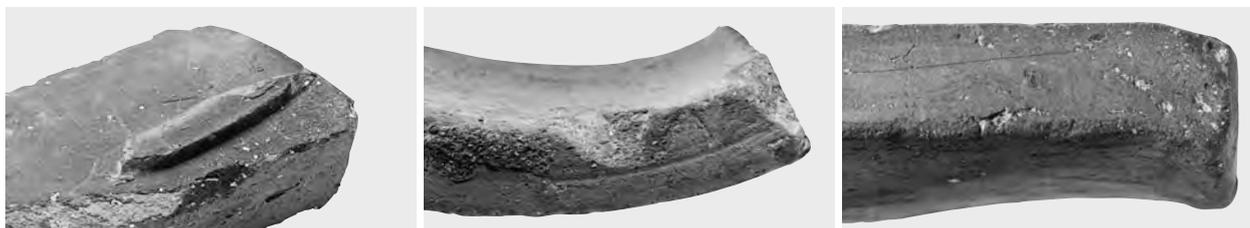
6. 軒平瓦 IB。 7. 軒平瓦 IB (木之本廃寺)。



8. 軒平瓦 IA。押し型施文時に生じたふくらみ (右京七条一坊)。 9. 軒平瓦 IB。凹面広端縁を調整した後に施文 (木之本廃寺)。



10. 軒平瓦 IA。単位文様の左右両側に押し型が重複 (右京七条一坊)。 11. 軒平瓦 IB。重弧文は始点から時計回りに一周 (木之本廃寺)。



12. 3の凸面。須恵器高杯が付着。 13. 狭端面にも回転ナデ調整。 14. 狭端部が凸面側に屈曲し変形。



1. 軒平瓦平瓦部の粘土板合わせ目S型。



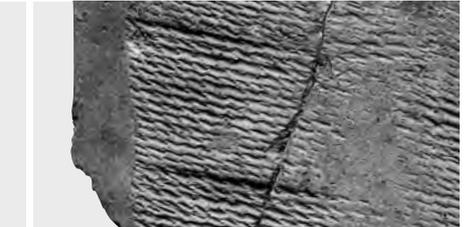
2. 軒平瓦平瓦部の粘土板合わせ目Z型の剥離面。



3. 軒平瓦Ⅲ型式。左端の破片。



4. 軒平瓦Ⅲ型式。右端の破片。



5. 一枚作り軒平瓦凸面。



6. 面戸瓦。丸瓦1類を素材とする。



7. 鬼瓦。裏面ヘラケズリ調整。



8. 用途不明平瓦。穴は焼成後にあける。



9. 磚。



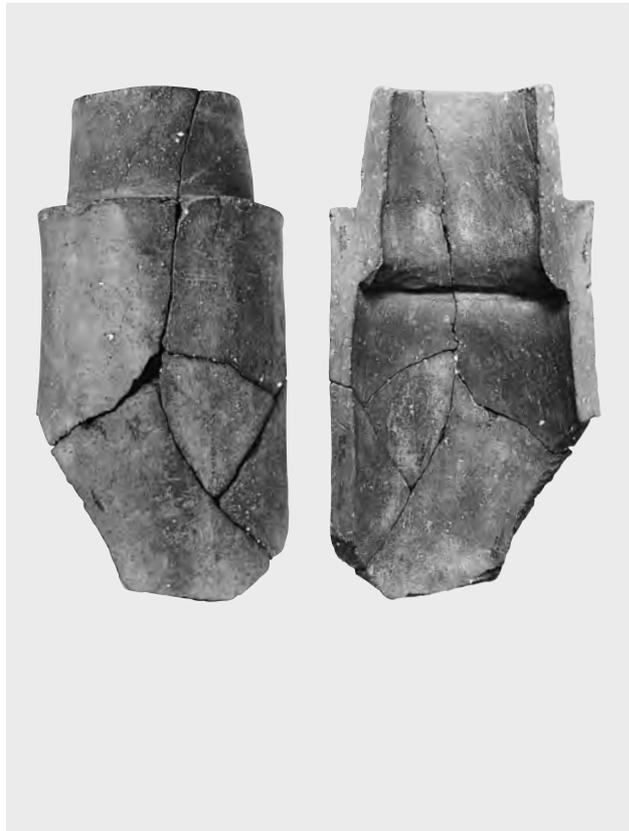
10. 木之本廃寺出土面戸瓦を用いた丸・平瓦の組合せ。



11. 山田寺回廊所用の面戸瓦と丸・平瓦の組合せ。



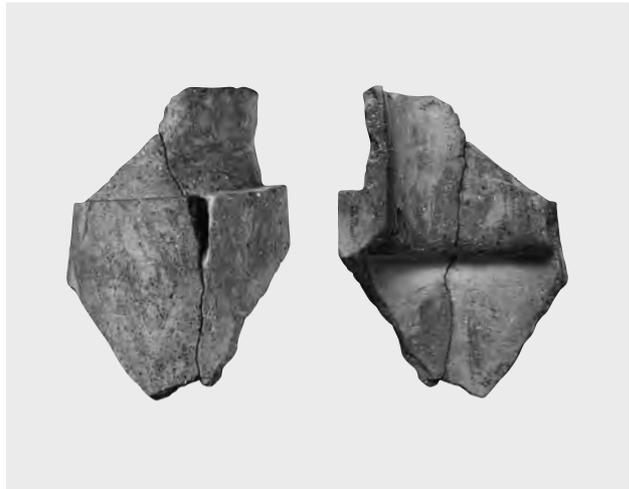
1. 丸瓦 1類A。伽藍規模を物語る大型の丸瓦。唯一の完形品。



2. 丸瓦 1類A。段部から玉縁先までが長い。



3. 丸瓦 1類A。玉縁部完存資料。粘土板合わせ目S型あり。



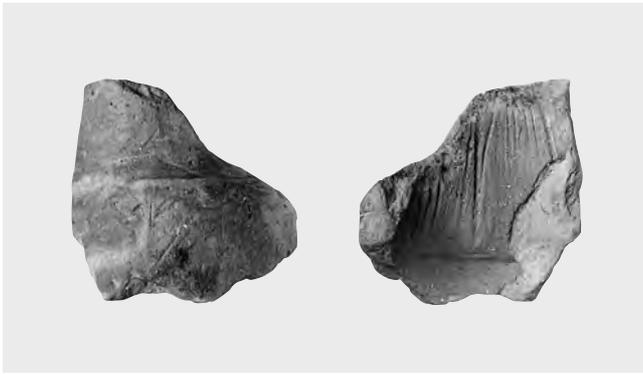
4. 丸瓦 1類A。玉縁部の調整がやや粗い。



5. 丸瓦 1類A。段部剥離。布綴じあり。



6. 丸瓦 1類B。粘土板合わせ目S型と布綴じ合わせ目あり。



1. 丸瓦1類B。玉縁部凹面に布じわ。



2. 丸瓦2類B。凸面に縄叩き目。凹面に粘土紐織ぎ目。



3. 丸瓦1類A。分割界線。



4. 丸瓦1類A。分割截線。



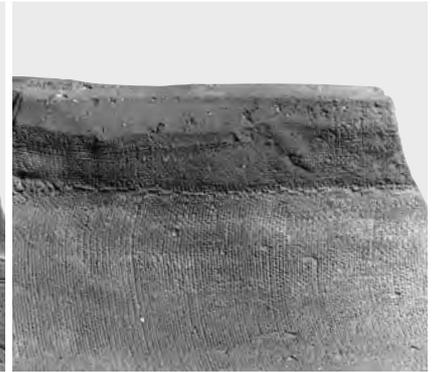
5. 丸瓦1類A。粘土板合わせ目S型。



6. 丸瓦1類A。布綴じと襷縫い。



7. 丸瓦1類。まつり縫いの布綴じ痕跡。



8. 丸瓦1類。ぐし縫いの布綴じ痕跡。



9. 丸瓦1類。凹面の当て具痕跡。



10. 丸瓦1類に付着した須恵器杯G。



11. 丸瓦2類A。布綴じと凸型台痕跡。



12. 丸瓦2類B。玉縁部布袋つぎはぎ。



13. 丸瓦2類C。凸面の縄叩き目。



14. 丸瓦3類。布綴じ痕跡。



1. 平瓦1類。凸面タテナデ調整ののち無文叩き。凹面もタテナデ。中央とそのやや下に横方向のくぼみあり。



2. 平瓦1類。凹凸面ともタテ方向の調整。



3. 平瓦1類。凸面に粘土板合わせ目Z型剥離面。凹面はタテ方向にヘラナデ調整。中央に横方向のくぼみ。



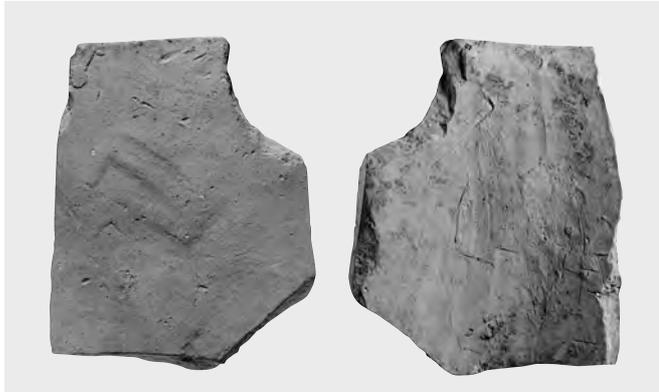
1. 平瓦1類。全長のわかる資料。摩滅著しい。



2. 平瓦1類狭端。側面の面取りが幅広。



3. 平瓦1類狭端。凸面に補足叩き。凹面に布圧痕。



4. 平瓦1類狭端。凸面に補足叩き。



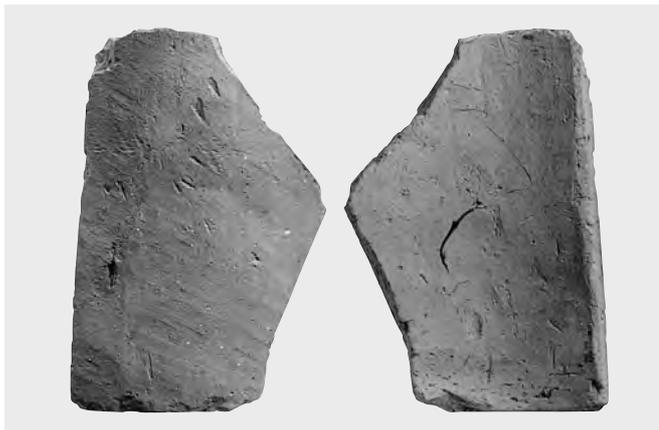
5. 平瓦1類狭端。凸面ヘラナデ、凹面ヘラケズリ調整。



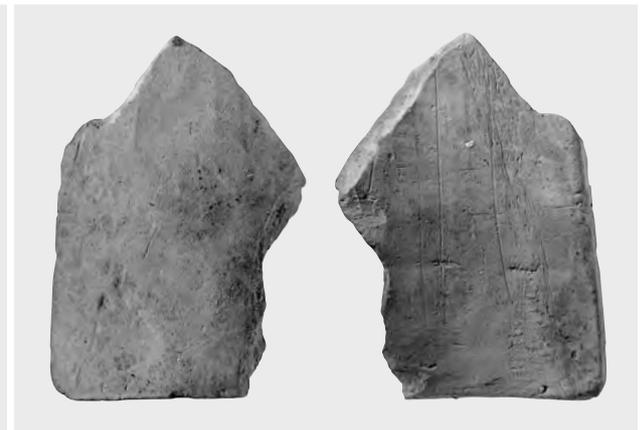
6. 平瓦1類狭端。凸面ヘラナデ調整。



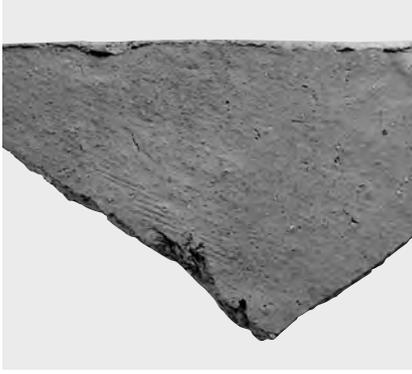
7. 平瓦1類広端。凹面右端に粘土板合わせ目S型。



8. 平瓦1類広端。凸面に補足叩き明瞭。側面調整b手法。



9. 平瓦1類広端。凹面のくぼみにまつり縫いの痕跡あり。



1. 平瓦1類狭端。補足叩き。



2. 平瓦1類広端。補足叩き。



3. 平瓦1類凸面のヘラケズリ調整。



4. 平瓦1類凹面のヘラケズリ調整。



5. 平瓦1類凹面のヘラナデ調整。



6. 平瓦1類凹面のハケメ調整。



7. 平瓦1類。狭端が丸い例。



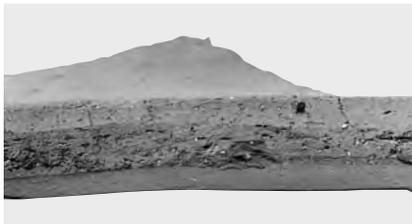
8. 凹面くぼみにまつり縫いの痕跡。



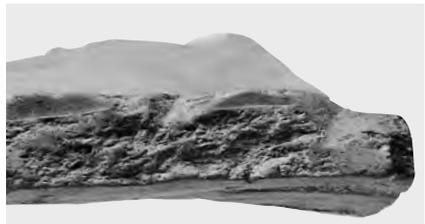
9. 粘土板合わせ目S型の例。



10. 分割界線。



12. 側面調整b手法。



13. 分割截面と分割破面。



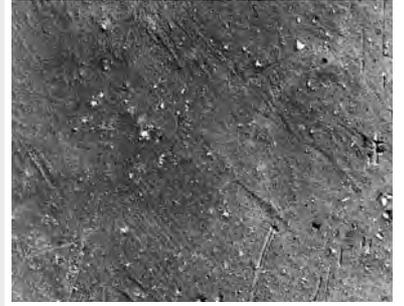
11. 分割線の入れ損ね。



14. 変形したり溶着した平瓦1類の破片。



1. 平瓦2類A。凹凸面ともタテヘラケズリ調整。



3. 1の細部。凸面調整後に叩きを加える。



4. 凹面にある当て具の痕跡。



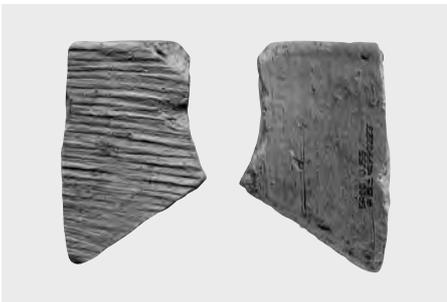
2. 平瓦2類A。凸面ヘラケズリ、凹面ヘラナデ調整。広端部にヨコナデ調整あり。



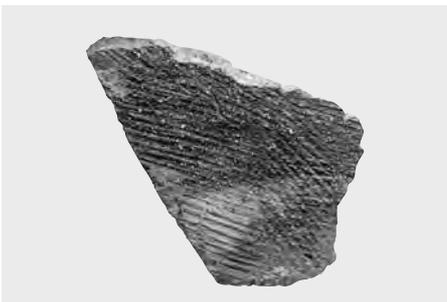
5. 粘土板合わせ目S型。



6. 側面の分割截面と分割破面。



7. 平瓦2類B。凹面ナデ調整。



8. 平瓦2類B。叩き目が重複する。



9. 平瓦2類B。凸面に平行叩き目、凹面は丁寧に調整する。



1. 平瓦2類B。凸面叩きが重複。



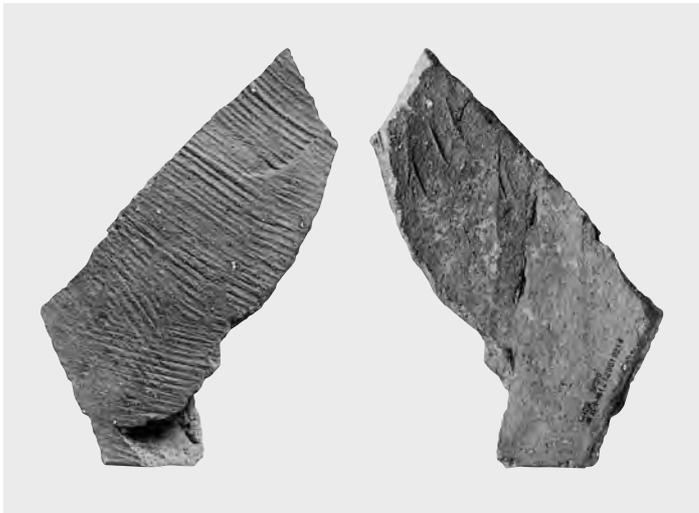
2. 平瓦2類B。ごく細い平行叩き目。



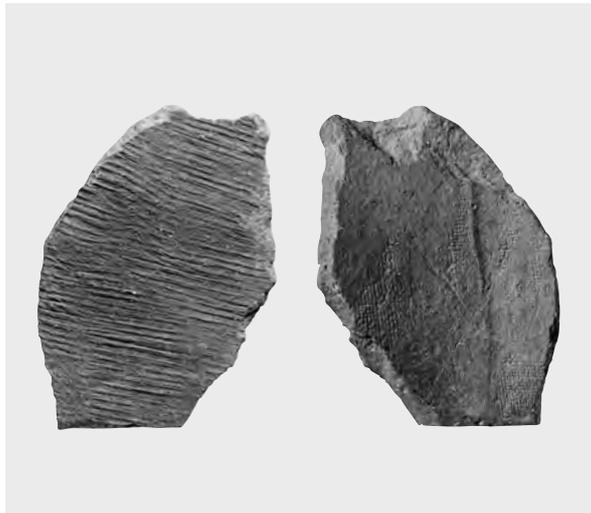
3. 平瓦2類B広端部。



4. 平瓦2類B広端部。



5. 平瓦2類B。叩き板の縁は湾曲する。凹面に当て具痕跡。



6. 平瓦2類B。凹面に布圧痕あり。



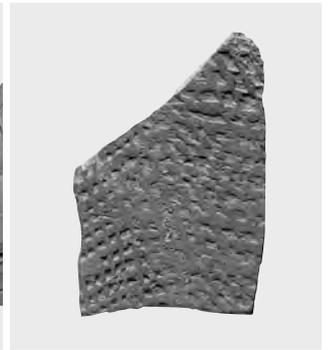
7. 平瓦2類B広端部。不揃いな平行叩き目。



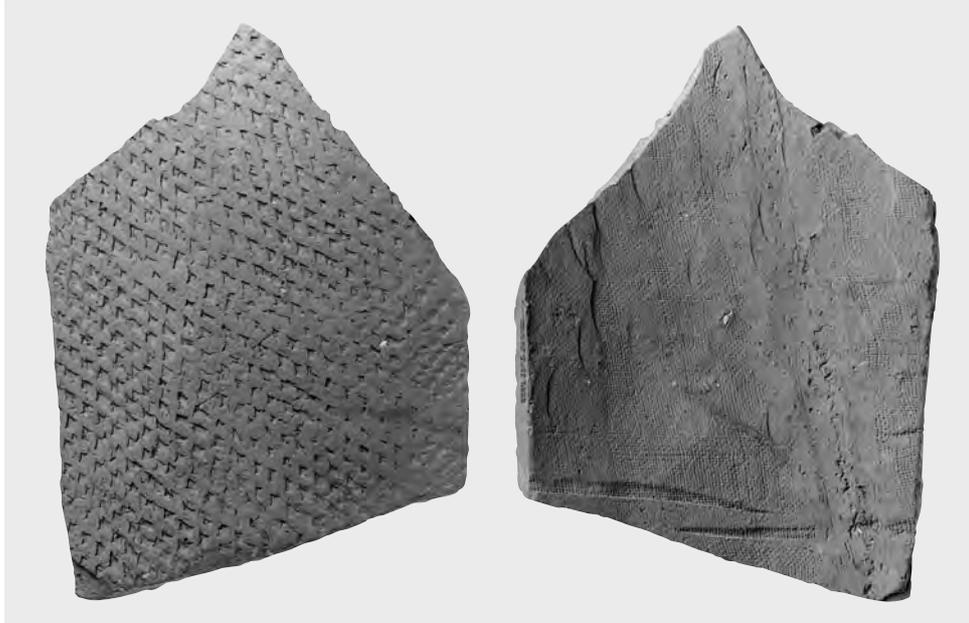
8. 平瓦2類B広端部。



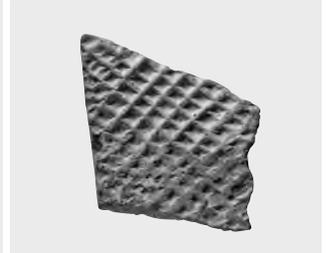
1. 平瓦2類C。叩き板イの叩き目。右端に叩き板トが重複。凹面調整せず。



2. 叩き板ホとヘが重複。



3. 平瓦2類C。叩き板ホとイ(右端)が重複。凹面に当て具痕跡。



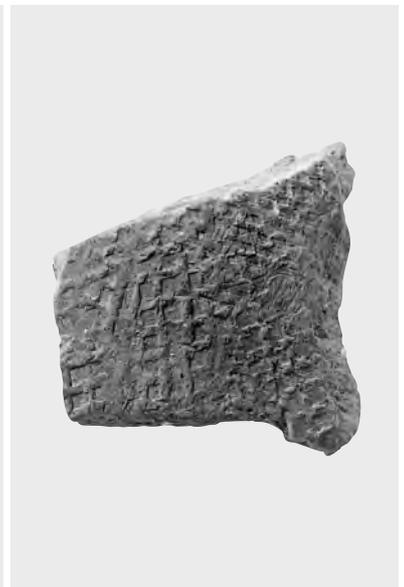
4. 叩き板ハ。



5. 叩き板ニ。



6. 平瓦2類C。叩き板ホ。凹面にぐし縫いの綴じ合わせ目。布袋は広端に届かず。



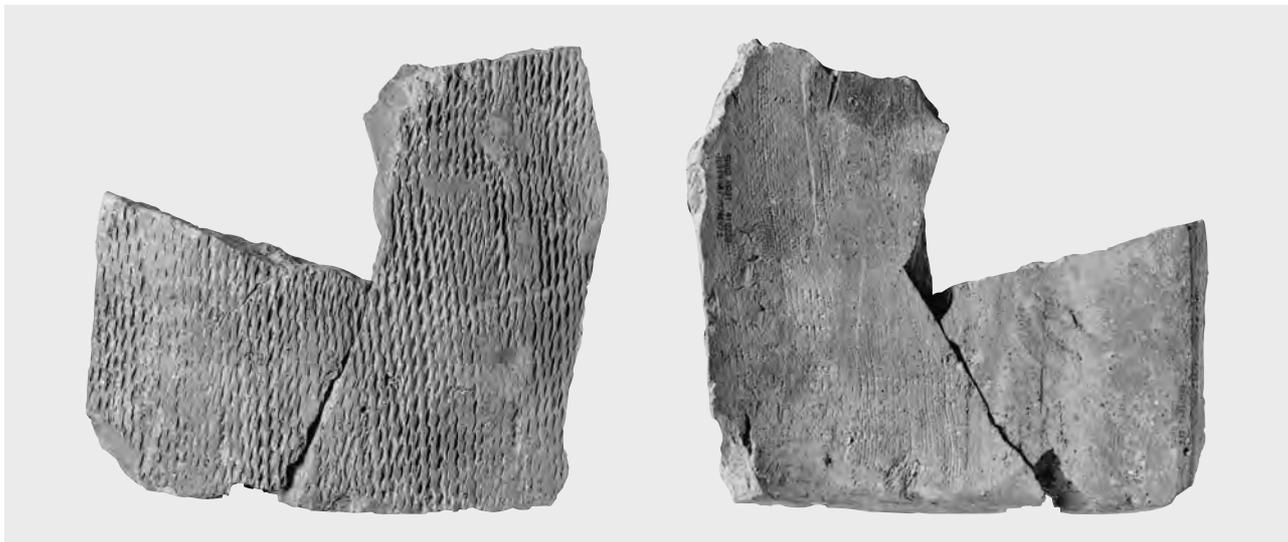
7. 叩き板口。



8. 平瓦2類C。叩き板ト。凹面にまつり縫いの綴じ合わせ目。



9. 叩き板ヘ。



1. 平瓦3類A。凸面の縄叩き目は潰れ気味。凹面の布圧痕も内叩きで潰れる部分あり。



2. 平瓦3類A。縄の条が細い例。凹面には模骨痕が明瞭。

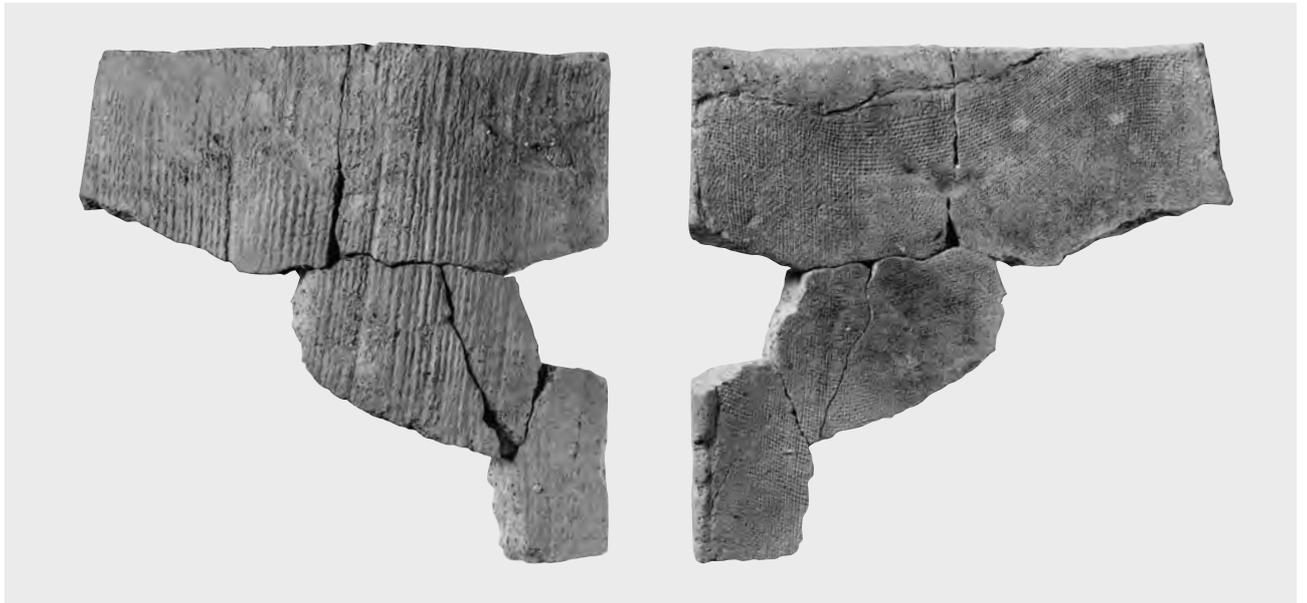


3. 平瓦3類A。凸面ヨコナデ調整。凹面に粘土板合わせ目Z型。

4. 平瓦3類B。布織じ合わせ目。



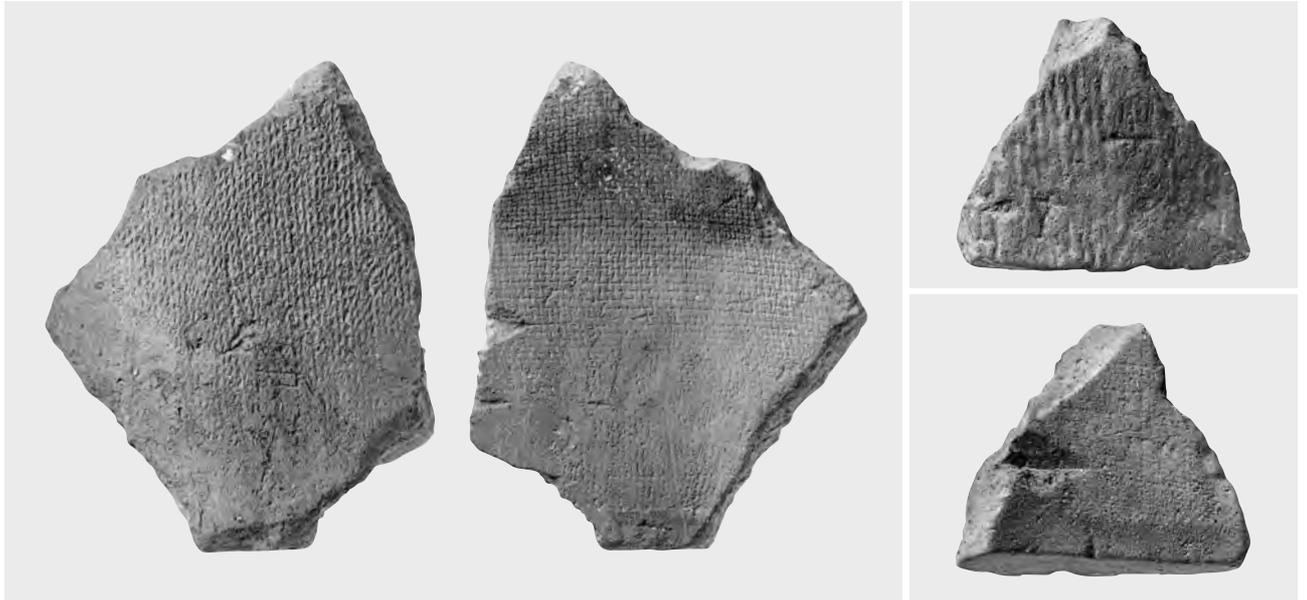
5. 平瓦3類B。凸面タテ縄叩き目。凹面は模骨痕と粘土紐の継ぎ目が明瞭。



1. 平瓦 4 類 A。凸面の縄叩き目、縄の縊りが不明瞭な例。凹面狭端と側辺に布端の圧痕。

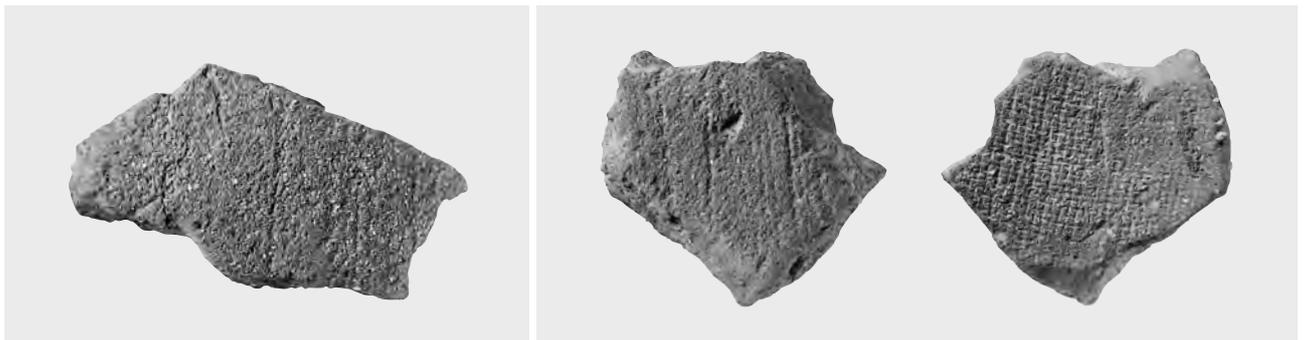


2. 平瓦 4 類 A。凸面の縄叩き目がやや粗い例。凹面に内叩きの痕跡。



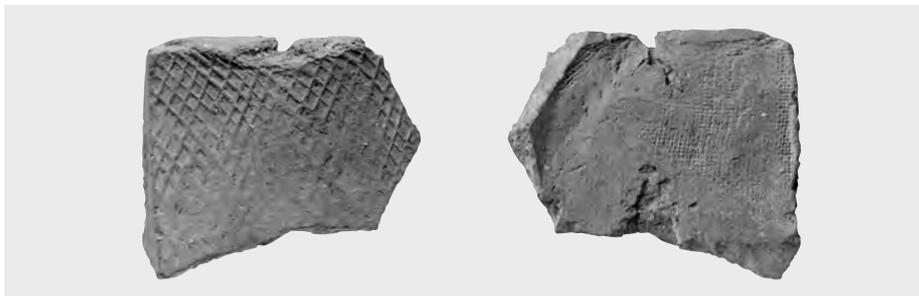
3. 平瓦 4 類 A。凸面の縄叩き目が細い例。

4. 平瓦 4 類 B。粗い縄叩き目。



5. 平瓦 4 類 B。凸面にハナレ砂。

6. 平瓦 4 類 B。縄叩き目、布圧痕とも粗い。

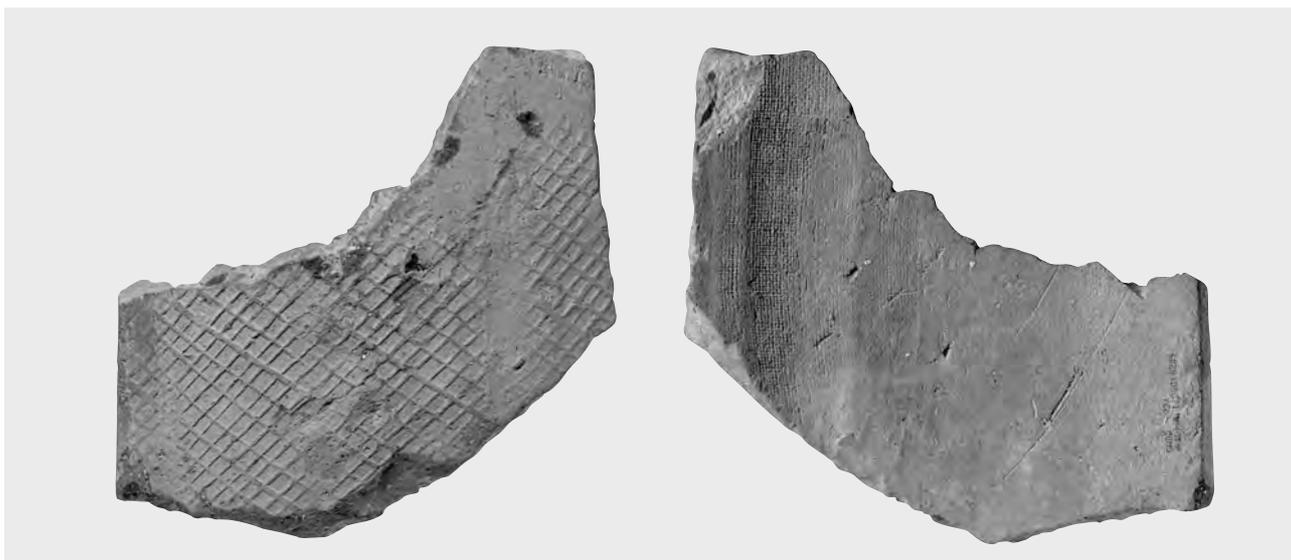


1. 平瓦5類狭端部。菱形状の斜格子叩き目。凹面調整なし。

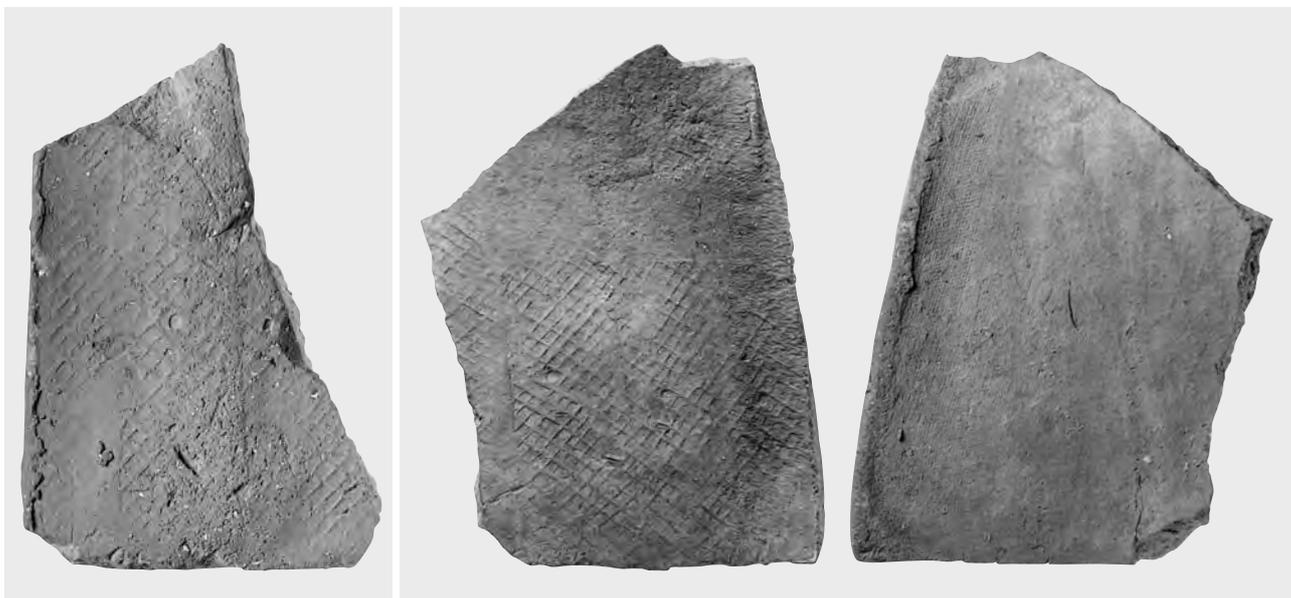


2. 平瓦5類。1と同じ叩き目。凹面に模骨状の段差がある。

3. 平行四辺形の叩き目。



4. 平瓦5類。3と同じ叩き目。叩き目は上下に重複しない。凹面に模骨状の段差。一部ナデ調整。



5. 凹型台を使用し、叩き目潰れる。

6. 平瓦5類。3と同じ叩き目。叩き板はタテに長い。凹面の大半をナデ調整する。







1 (家形・妻側)



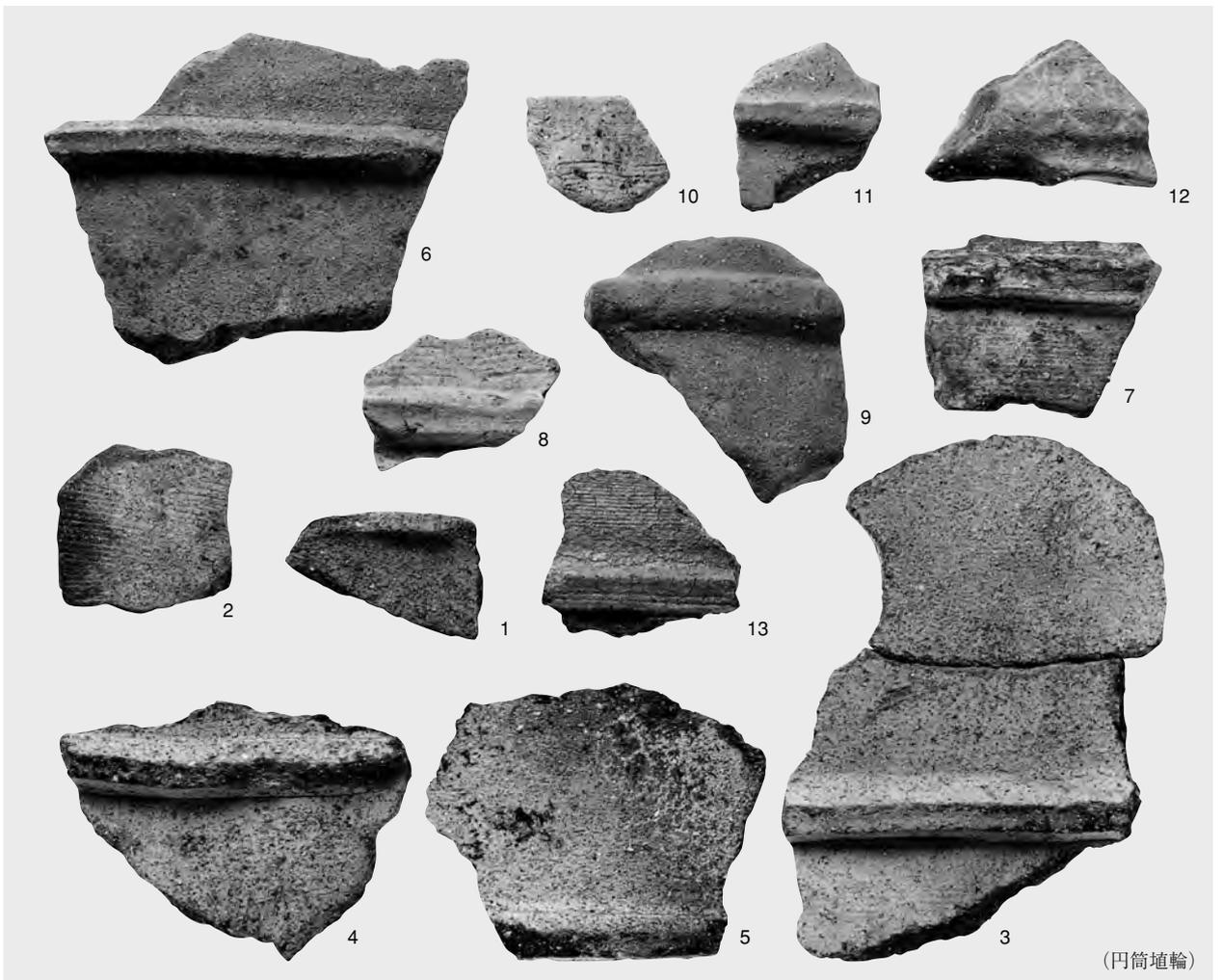
1 (家形)



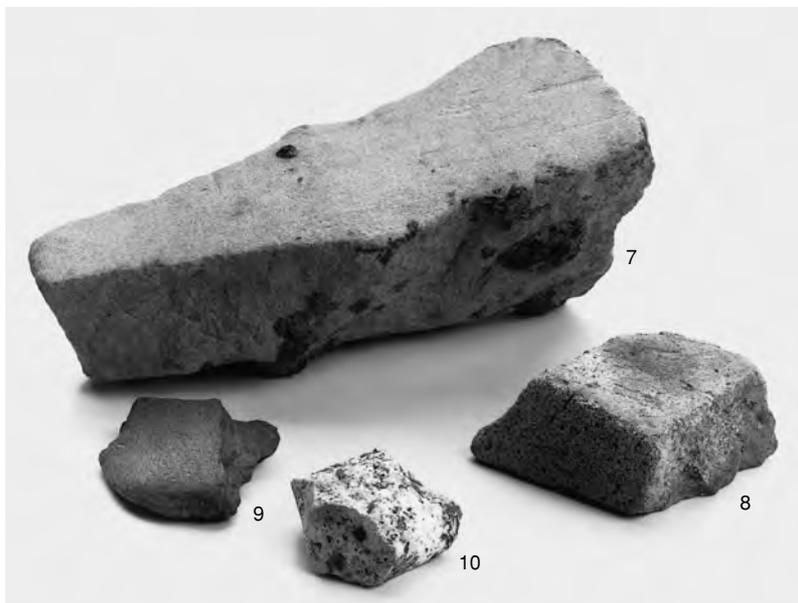
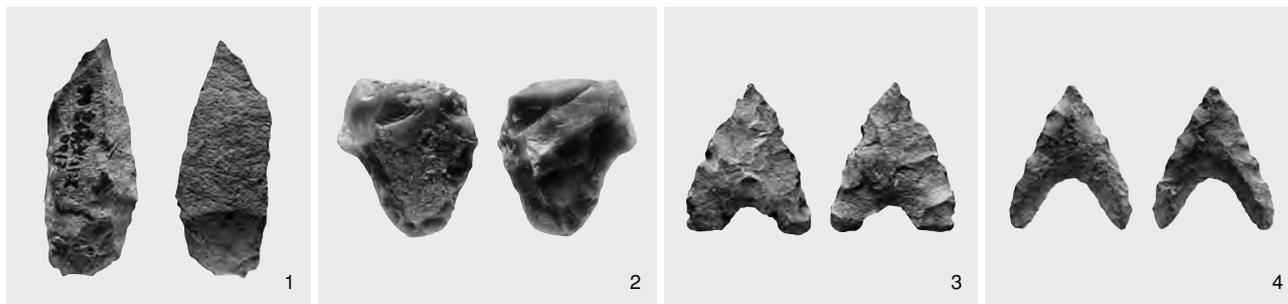
2 (家形)



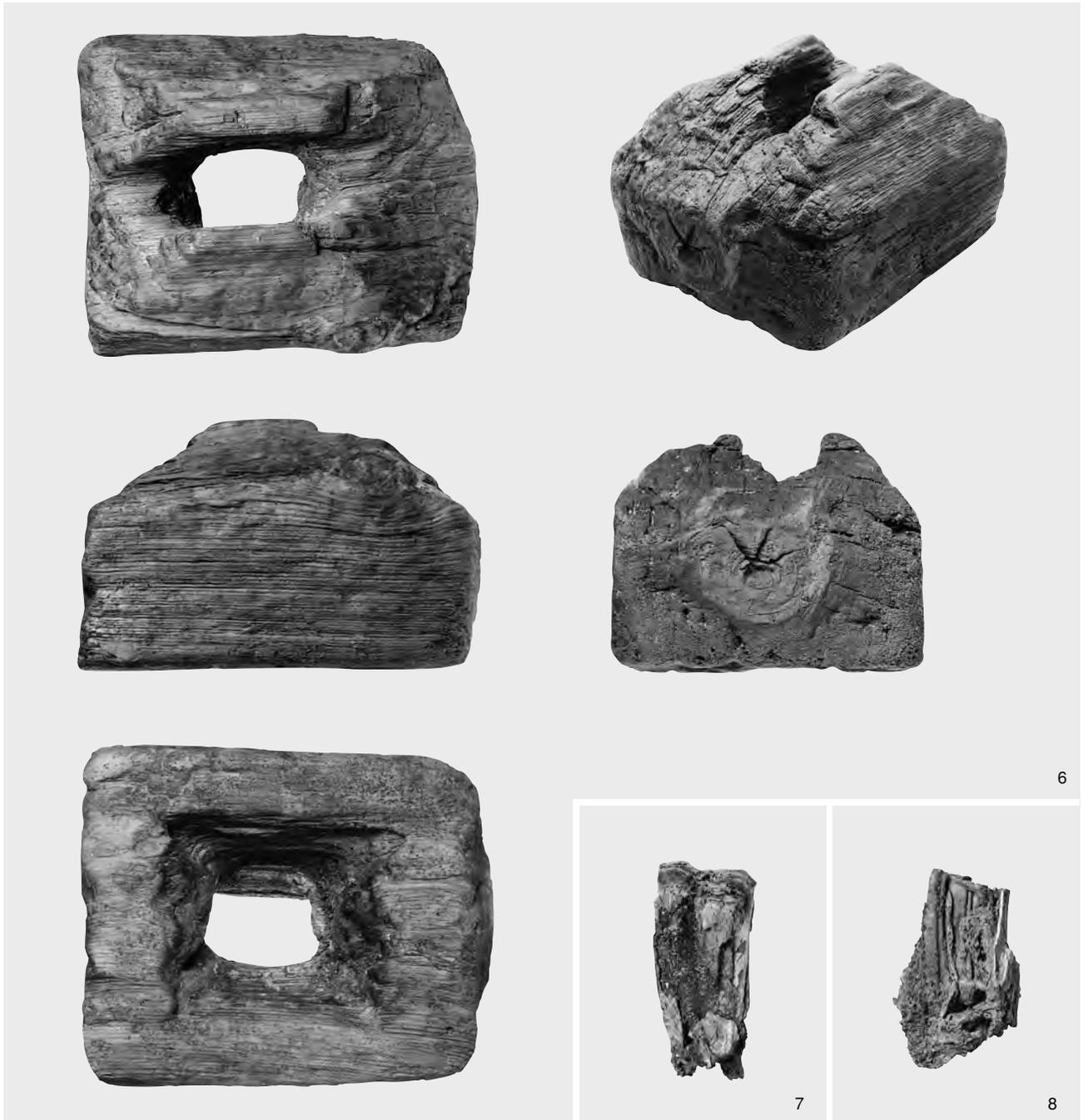
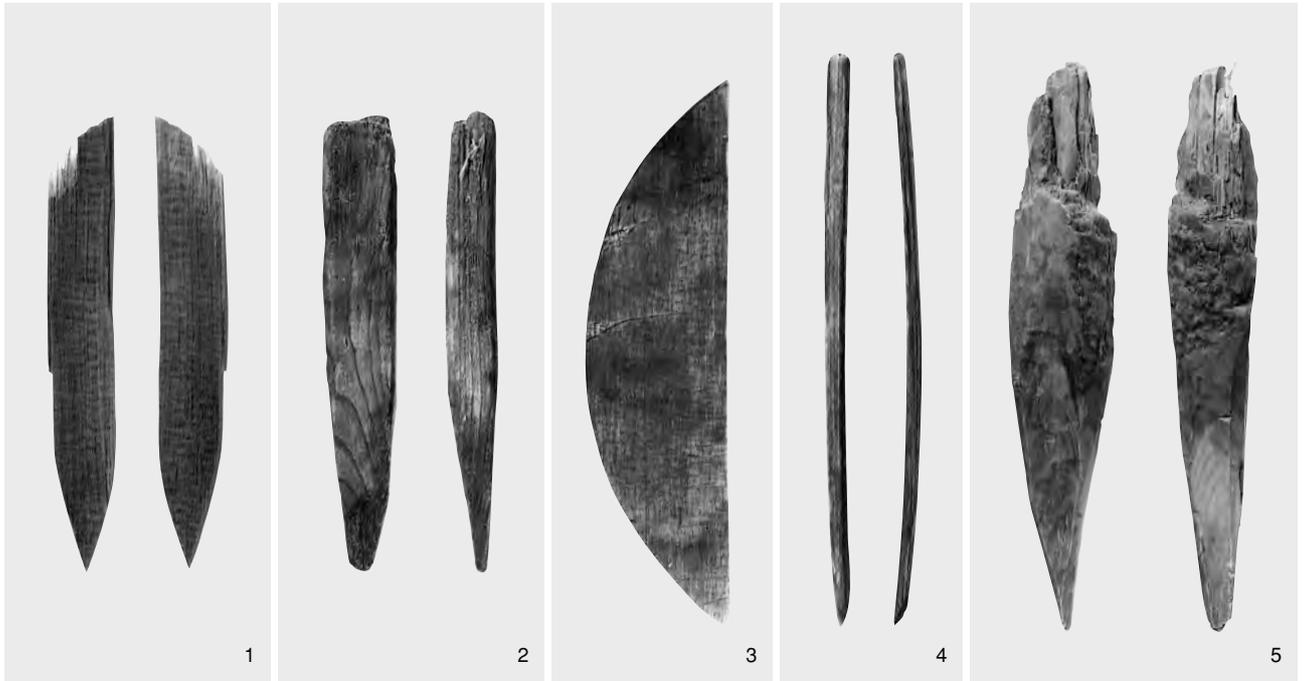
3 (蓋形)



(円筒埴輪)



1 : 1 (1~4 · 11~13 · 15 · 20) 2 : 3 (5~10 · 16) 1 : 2 (14 · 17~19)



1:2 (1~4) 1:3 (5・6) 2:3 (7・8)